

北陸の珍味「黒づくり」



「イカの黒づくり」と言えば、北陸では富山県が発祥の地として有名ですが、石川県の「イカのまち」、能登町小木にも知る人ぞ知る「黒づくり」があります。能登町にある小木港は、日本三大いか漁港の一つとも言われ、全国でも有数のイカの漁獲高を誇る港です。

今回はそんな能登町小木にある、有限会社カネイシさんの「オールイカ尽くしの「黒づくり」」をご紹介します。



日本三大いか漁港のひとつ、能登町にある小木港。「イカのまち」として有名。

イカのまちならではの特産品

カネイシさんは、先代からイカ専門の仲卸業者で、現在の3代目ご主人が、「イカのまち」の地の利を生かして、今から数年前に独自の「イカの黒づくり」を考案しました。

小木のイカ釣り船が釣ってきたイカだけを使い、丹念に洗浄されたイカに塩を合わせ、少しの間だけ干すのがポイント。

「イカ墨」に加えて、鰹し味になるのが、自家製のイカとイカわたで作った「イカいしり」。これを入れることによって、イカの風味が際立つそうです。

後は、企業秘密の熟成期間と「日」回の「かき混ぜ作業」を数日間行うことによって、味が丸くなり、旨味が引きつつあります。仕上げに生柚子を香り付けに加えて完成です。

合成保存料等は、一切含まれておらず、小木のイカ釣り船が釣ってきたイカだけを使った「黒づくり」。

是非一度、ご賞味ください。さっぱり

した後味で、くせになるかもしれません。



1
2

- 1 / 「イカいしり」を入れることによる、イカの風味が二層構造立ちます。
- 2 / 生柚子を香り付けに加えて完熟。
- 3 / 見た目を裏切るさっぱり感。白米にともじも合います。
- 4 / カネイシさんの店舗、今年の9月末に改装オープンしました。

3

4

黒づくりセットを抽選で2名様にプレゼント! (詳しくは35頁にて)

